



つるみ よしあき
鶴見 義明 議員
(日本共産党議員団)



マイナンバーカードについて

Q マイナンバーカードの未取得者の方が令和6年12月以降、医療機関に行った場合に、どのような対応になるのか伺いたい。また、令和6年8月1日に新しく発行される保険証は、12月の新しい制度の時点では有効期限が切れてしまふのか、その保険証がどうなるのか、市としてどのような対応を考えているのか伺いたい。

A 健康医療部長

保険証の新規発行廃止後において、マイナンバーカードによりオンライン資格確認ができない状況にある方については、氏名、生年月日、被保険者番号、窓口負担割合等が記載された資格確認書を交付するとされています。また、令和6年8月1日に一斉更新する保険証については、1年間の有効期限です。

その他の質問

☆生活保護について



ながはま なるひと
長浜 成仁 議員
(政友会)



難聴の方への支援・対応について

Q 市役所窓口等において、個人情報保護の観点やコミュニケーションの円滑化等に効果が見込める軟骨伝導イヤホンの導入を提案するが、本市の見解を伺いたい。

A 市長

市役所窓口等における難聴の方へのサポートは、手続等に要する時間の短縮や説明内容を正確に理解してもらうことで市民サービスの向上につながることに、個人情報保護を周囲に聞かれるリスクを減らすことができるため、有益であると考えています。そのため、軟骨伝導イヤホンについては、難聴の方に寄り添った支援として有効な手段の一つであることから、今後導入している自治体の状況を参考に、まずは試行的な活用を図っていきます。

その他の質問

☆第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」について
☆ゴルフ場利用税並びにゴルフ場利用税交付金について



たかはし いさお
高橋 功 議員
(大樹会)



過疎地域対策と公共施設の存続について

Q あきやま学寮他3施設の今後の整備において、辺地債を充当することはできるのか伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

辺地の公共的施設整備については、市町村が策定する辺地総合整備計画に基づいて整備する場合、条件はありますが、辺地債を財源とすることが可能で、観光、レクリエーションに関する施設も該当しています。観光施設については、これまで大規模な改修は行っておらず、施設に改修や修繕の必要性が生じた場合、優先順位をつけ対応してきました。あきやま学寮他3施設も氷室辺地総合整備計画に整備事業を追加することで、財源として辺地債を活用しながら整備することが可能です。

その他の質問

☆佐野市鳥獣被害防止計画の新たな取組について
☆葛生義務教育学校開校による閉校した小中学校と、旧ときわ保育園の跡地活用の方性について

